【 診療科：消化器外科 】
【 レジメン登録番号：SG-106 】

〈 SP ＋ Trastuzumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）
			1 2 3 4 5 6 7 8 ・・・・・ 15 ・・・・ 21
シスプラチン	60mg/㎡	div	○
トラスツズマブBS	初回8mg/kg 2回目以降 6mg/kg	div	○
S-1	BSA＜1.25㎡：80mg/day 1.25≦BSA＜1.5㎡： 100mg/day BSA≧1.5㎡：120mg/day	p.o.	夕 ← 継続服用 → 朝

【1コース期間： 21日】　　【総コース数： PDとなるまで 】

【適応癌種：HER2陽性胃癌・胃食道接合部癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	トラスツズマブBS※1	div（初回90分以上，2回目以降30分まで短縮可）
	生理食塩水 250mL	
Rp.2	フィジオ140 500mL	div（90分で）
Rp.3	フィジオ140 500mL	div（90分で）
Rp.4	5-HT_3R Blocker 1A	div（15分で）
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.5	マンニットールS 300mL	div（30分で）
Rp.6	シスプラチン 60mg/㎡	div（2時間で）
	生理食塩水 500mL※2	
Rp.7	ソリューゲンF 500mL	div（90分で）
Rp.8	ソリューゲンF 500mL	div（90分で）
Rp.9	ソリューゲンF 500mL	div（90分で）

〈day2,3〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	デキサート 6.6mg	div（15分で）
	生理食塩水 100mL	

【参考文献：胃癌治療ガイドライン 第5版、British Journal of Cancer(2014)110,1163-1168 】
【備考： 維持ルートは、別途注射カレンダーより、オーダされる。 】
【備考： ※1・・・初回 8mg/kg, 2回目以降 6mg/kg。 】
【備考： ※2・・・生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする。 】
【変法情報： 】